研修コード： 660　　申込期限:R8.8.20

【集合】合同･監督者セミナー(メンタルヘルス)

● 研修のねらい

・監督者（グループリーダー・係長、課長補佐等）のマネジメント能力を高める。
・職場環境整備の観点から部下のストレスに気づくためのポイントを学ぶとともに、職員のメンタルヘルス不調の早期発見や職場復帰などラインケアの方法を習得する。

● この研修のおすすめポイント

・職場の雰囲気をよくしたい
・部下との会話は業務連絡のみ
・メンタル不調者への対応方法が分からない
部下をメンタル不調にさせないために、精神論だけじゃない、具体的な対処法を指南！
元気に見える部下も実はメンタル不調予備軍かもしれません。

● 日程・開催場所

第１回　令和９年１月15日（金）　自治総合研修センター
第２回　令和９年１月28日（木）　福山会場

● 予定人員

４５人×２回　計９０人（県１６人、市町７４人）

● 対象者

（県）　グループリーダー、係長、主査及びこれに相当する職以上にある職員
（市町）係長、主査、専門員、企画員及びこれに相当する職以上にある職員

● 講師（予定）

≪メンター・クラフト 葛西 伸一≫
株式会社メンター・クラフト代表取締役。メンタルケア心理士/メンタルヘルス・マネジメントⅡ種/豪州ボンド大学ＭＢＡ（経営学修士）。大学卒業後、大手エレクトロニクス商社に勤務。その後、伊藤忠グループ企業を経て 2007 年に株式会社メンター・クラフト設立。

● 標準プログラム

１日　　合計６．０時間
９：25 － ９：30　オリエンテーション
９：30 － 16：30　・ラインケアとセルフケア
・心の病気とは・ストレス要因を考える
・早期発見（異変に気づく）・適切な対処
・職場復帰する仲間の受け入れ方
16：30 － 16：45　閉講

◇受講者の声

・実際の職場での事例や具体例が多く、理解しやすかった。
・職場のメンタル不調者への対応だけでなく、自分自身のメンタルケアの重要性に触れており、自己管理の必要性を改めて認識できた。